

## 1 この科目の構成について

|       |               |       |         |     |      |
|-------|---------------|-------|---------|-----|------|
| 教 科   | 芸術科           | 科 目   | 絵画      | 単 位 | 1 単位 |
| 対象コース | 美術コース         | 対象クラス | 1 年 7 組 |     |      |
| 使用教科書 | 美術 I (日本文教出版) |       |         |     |      |
| 使用副教材 |               |       |         |     |      |

## 2 この科目の目標・学習内容・学習方法について

|         |   |
|---------|---|
| 学 習 目 標 | —この科目を学習して何を身に付けてほしいのか—   |
|         | 絵画では絵画表現全般を実習する。油彩、透明水彩による着色等、各画材の組成と特性を知り、基本的な使用法を学ぶ。デッサンで実習した表現を色彩に置き換えた制作を習得する。2 年次以降に制作する大型の作品、また自由制作につなげる準備段階として、多様な絵画表現を目標として学習する。                                |
| 学 習 内 容 | —この科目で学習する大まかな内容—   |
|         | 「スケッチ演習」<br>年間 1 回の課題。1 学年は構図の取り方等、風景画の基礎と透明水彩絵具の効果的な使い方を学ぶ。<br>「着色・静物」<br>透明水彩絵具と不透明水彩絵具の基本的使い方と違いを実習。確かなデッサン力と色彩表現を学ぶ。<br>「油彩・自画像」<br>油彩画の基本的使い方を実習。自画像をモチーフに、人物画を学ぶ。 |
| 学 習 方 法 | —この科目を学校と家庭でどのように学習すればいいのか—   |
|         | (1) 学校<br>主に授業時間内で実習し、放課後等、課外時間も有効に使って学習する。<br>スケッチは美術コースの行事、「校外スケッチ実習」で 2 日間、野外に出かけて制作する。<br>その後各自で加筆して仕上げる。<br>(2) 家庭   |

## 3 この科目の評価方法について

|               |  |
|---------------|--|
| 評 価 方 法       | —何を使って評価するのか—  |
|               | 完成した作品によって評価する。<br>技術的、創造的に優れた作品を評価する他、完成するまでの課程、取り組みの姿勢を見る。<br>各自の力量に合わせた努力度、熱心さ等を加味し、平常点として評価に加える。 |
| 評価における定期考査の割合 |  |
|               | 0%   |

## 4 この科目の評価の観点について

|           |   |
|-----------|---|
| 評 価 の 観 点 | —この科目の学習内容はどのような基準で評価されるのか—   |
|           | (1) 関心・意欲・態度<br>課題に取り組む意欲、態度<br>(2) 思考・判断<br>画面全体を構成する総合的判断力<br>(3) 技能・表現<br>構成力、色彩感覚、表現力、描写力<br>(4) 知識・理解<br>透明水彩、油彩等、画材知識の理解度 |

| 年間学習計画 |               |           |  | —この科目でいつ・何を・どのように学ぶのか— |   |   |   | 重視する評価の観点 |   |   |   |
|--------|---------------|-----------|--|------------------------|---|---|---|-----------|---|---|---|
| 期      | 月             | 学 習 の 項 目 | 学 習 の 内 容  | 関                      | 思 | 技 | 知 | 関         | 思 | 技 | 知 |
| 1      | 5             | 「風景スケッチ」  | <p>「風景スケッチ」<br/>約10時間 校外スケッチ実習で制作。<br/>F6サイズ画用紙<br/>パネルに水張りし、透明水彩絵具で描く<br/>水張りの実習<br/>構造物を含む風景のスケッチ実習</p> <p>道徳教育を実施</p> | ●                      | ● | ● | ● |           |   |   |   |
| 2      | 8<br>～<br>9   | 「着彩・静物」   | <p>「着彩・静物」<br/>24時間<br/>B3サイズ画用紙パネルに水張り<br/>透明水彩絵具で描く</p> <p>水彩絵具の基本的な使い方<br/>静物セットをモチーフにした描写表現</p>                      | ●                      | ● | ● | ● |           |   |   |   |
| 2      | 11<br>～<br>12 | 「油彩・自画像」  | <p>「油彩・自画像」<br/>24時間/F10キャンバスに油彩</p> <p>10月に実習した自画像木炭デッサンからの展開<br/>油絵具と即乾剤等油彩制作補助具の基本的な使い方を学ぶ<br/>自画像人物の効果的な画面構成を実習</p>  | ●                      | ● | ● | ● |           |   |   |   |